

### 3 相談者・契約当事者の属性

#### (1) 相談者の属性(性別・年代別)

相談者の属性を性別で見ると、「女性」の占める割合は53.5%であり、「男性」の41.2%を12.3ポイント上回っている。(表-5)

年代別の構成比を見ると、「40歳代」が最も多く19.3%、次に「30歳代」16.0%、「50歳代」15.1%と続く。前年度と比較すると、「70歳以上」でわずかに増加しているが、他の年代ではいずれも減少しており、なかでも「20歳未満」「30歳代」「60歳代」の減少が目立つ。(表-6)

表-5 相談者性別相談件数

単位：件

性別	24年度	23年度	対前年度比
男性	48,673 (41.2%)	51,860 (41.9%)	93.9%
女性	63,276 (53.5%)	65,920 (53.3%)	96.0%
団体・不明	6,259 (5.3%)	5,966 (4.8%)	104.9%
計	118,208 (100.0%)	123,746 (100.0%)	95.5%

表-6 相談者年代別相談件数

単位：件

年代別	24年度	23年度	対前年度比
20歳未満	830 (0.7%)	1,009 (0.8%)	82.3%
20歳代	10,328 (8.7%)	11,073 (8.9%)	93.3%
30歳代	18,921 (16.0%)	21,107 (17.1%)	89.6%
40歳代	22,843 (19.3%)	23,888 (19.3%)	95.6%
50歳代	17,848 (15.1%)	18,426 (14.9%)	96.9%
60歳代	15,699 (13.3%)	17,023 (13.8%)	92.2%
70歳以上	17,526 (14.8%)	17,414 (14.1%)	100.6%
団体・不明	14,213 (12.0%)	13,806 (11.2%)	102.9%
計	118,208 (100.0%)	123,746 (100.0%)	95.5%

(2) 相談者の居住する地域別件数

相談者の居住する都道府県別で見ると、東京都が110,953件で全体の93.9%、東京都以外の住民からの相談は7,166件で全体の6.1%となっている。東京都以外では、埼玉県、千葉県、神奈川県、近畿3県の住民からの相談が60.8%を占めている。また、在外日本人からの相談が54件、在日外国人からは35件の相談が寄せられている。(表-7)

表-7 相談者地域別相談件数(平成24年度)

単位：件

地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数
特別区		市部		郡部	
千代田区	640	八王子市	4,438	瑞穂町	162
中央区	1,790	立川市	1,755	日の出町	52
港区	2,447	武蔵野市	1,179	檜原村	3
新宿区	3,929	三鷹市	1,215	奥多摩町	20
文京区	1,944	青梅市	1,095	郡部 地域不明	17
台東区	1,795	府中市	1,450	郡部 計	254
墨田区	2,082	昭島市	889		(0.2%)
江東区	3,164	調布市	1,692	島しよ部	
品川区	2,854	町田市	3,474	大島町	6
目黒区	2,785	小金井市	865	利島町	0
大田区	5,728	小平市	1,302	新島村	3
世田谷区	7,087	日野市	1,323	神津島村	9
渋谷区	2,278	東村山市	1,076	三宅村	7
中野区	2,989	国分寺市	783	御蔵島村	1
杉並区	4,648	国立市	565	八丈町	13
豊島区	2,633	福生市	323	青ヶ島村	0
北区	2,824	狛江市	564	小笠原村	3
荒川区	1,574	東大和市	479	島しよ 地域不明	22
板橋区	4,593	清瀬市	828	島しよ 計	64
練馬区	5,788	東久留米市	872		(0.1%)
足立区	5,028	武蔵村山市	430	都内 地域不明	3,213
葛飾区	3,200	多摩市	1,052		(2.7%)
江戸川区	5,238	稲城市	449	都内 計	110,953
特別区 地域不明	27	羽村市	520		(93.9%)
特別区 計	77,065	あきる野市	313		
	(65.2%)	西東京市	1,426		
		市部 計	30,357		
			(25.7%)		

地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数
道府県		福井県	16	山口県	25
北海道	133	山梨県	66	徳島県	19
青森県	14	長野県	123	香川県	20
岩手県	29	岐阜県	45	愛媛県	25
宮城県	89	静岡県	190	高知県	22
秋田県	26	愛知県	204	福岡県	153
山形県	25	三重県	52	佐賀県	14
福島県	72	滋賀県	24	長崎県	28
茨城県	278	京都府	55	熊本県	34
栃木県	119	大阪府	232	大分県	23
群馬県	96	兵庫県	122	宮崎県	25
埼玉県	1,495	奈良県	34	鹿児島県	47
千葉県	1,170	和歌山県	25	沖縄県	38
神奈川県	1,692	鳥取県	8	道府県 計	7,166
新潟県	68	島根県	16		(6.1%)
富山県	27	岡山県	44	在外日本人	54
石川県	26	広島県	78	在日外国人	35
				合計	118,208
					(100.0%)

### (3) 契約当事者の属性(性別・年代別)

契約当事者の属性を性別で見ると、「女性」の占める割合は 48.9%であり、「男性」の 43.7%を 5.2ポイント上回っている。(表-8)

年代別の構成比を見ると「70歳以上」が最も多く 16.9%、次いで「40歳代」16.7%、「30歳代」15.4%と続く。前年度との比較では、どの年代も相談件数は減少しており、なかでも「20歳未満」「30歳代」「60歳代」の減少が目立つ。(表-9)

相談者の年代別件数(表-6)と比較すると、「20歳代」以下と「70歳以上」では契約当事者の相談件数が相談者より多くなっている。契約当事者が「20歳代」以下と「70歳以上」の相談では、家族や周囲の人など本人以外の人から相談が寄せられていることがうかがえる。

表-8 契約当事者性別相談件数

単位：件

性別	24年度	23年度	対前年度比
男性	51,686 (43.7%)	55,264 (44.7%)	93.5%
女性	57,814 (48.9%)	59,866 (48.4%)	96.6%
団体・不明	8,708 (7.4%)	8,616 (7.0%)	101.1%
計	118,208 (100.0%)	123,746 (100.0%)	95.5%

表-9 契約当事者年代別相談件数

単位：件

年代別	24年度	23年度	対前年度比
20歳未満	2,666 (2.2%)	3,246 (2.6%)	82.1%
20歳代	11,650 (9.9%)	12,428 (10.0%)	93.7%
30歳代	18,162 (15.4%)	20,164 (16.3%)	90.1%
40歳代	19,695 (16.7%)	20,426 (16.5%)	96.4%
50歳代	14,082 (11.9%)	14,499 (11.7%)	97.1%
60歳代	13,562 (11.5%)	14,989 (12.1%)	90.5%
70歳以上	19,979 (16.9%)	20,022 (16.2%)	99.8%
団体・不明	18,412 (15.5%)	17,972 (14.5%)	102.4%
計	118,208 (100.0%)	123,746 (100.0%)	95.5%

#### (4) 契約当事者の属性(職業別)

契約当事者の属性を職業別で見ると、「給与生活者」が最も多く全体に占める割合は 36.9%、次いで「無職」21.1%、「家事従事者」15.4%と続く。(表-10)

表-10 契約当事者職業別相談件数

単位：件

職業別	24年度		23年度		対前年度比
給与生活者	43,589	(36.9%)	46,252	(37.4%)	94.2%
自営・自由業	7,629	(6.5%)	8,412	(6.8%)	90.7%
家事従事者	18,187	(15.4%)	19,494	(15.8%)	93.3%
学生	5,021	(4.2%)	5,431	(4.4%)	92.5%
無職	24,899	(21.1%)	25,681	(20.8%)	97.0%
相談窓口	0	(0.0%)	0	(0.0%)	-
行政機関	54	(0.0%)	60	(0.0%)	90.0%
消費者団体	4	(0.0%)	15	(0.0%)	26.7%
企業・団体	4,482	(3.8%)	4,348	(3.5%)	103.1%
その他・不明	14,343	(12.1%)	14,053	(11.4%)	102.1%
合計	118,208	(100.0%)	123,746	(100.0%)	95.5%